
口頭発表

[D] 生理学・生化学・分子生物学

2024年3月31日(日) 09:00 ~ 11:30 D会場 (白檜2)

11:00 ~ 11:15

[D-42] ARID family 転写因子による JH 生合成制御

○ 粥川 琢巳¹、長峯 啓佑¹、松尾 隆嗣² (1. 農研機構・生物研、2. 東大院・農学生命)

幼若ホルモン (JH) はアラタ体で合成され、幼虫から蛹への変態を抑制し、幼虫形質を維持する。我々は、RNA-seq と RNAi スクリーニングにより、JH 生合成を制御する因子として ARID family に属する転写因子を単離した。この転写因子は動物に広く保存されており、胚発生に関与することが報告されているが、昆虫においてはショウジョウバエを用いた解析が唯一報告されているのみで、2005年の報告を最後に全く進展していない。本講演では、この転写因子が胚発生以外にも新たな機能として JH 生合成を制御する分子メカニズムを紹介する。